

# 貸借対照表

平成 27 年 3 月 31 日

(単位 円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	40,058,383,558	39,999,349,693	59,033,865
有 形 固 定 資 産	31,936,553,784	32,391,562,935	△ 455,009,151
土 地	5,127,048,773	5,127,048,773	0
建 物	17,944,342,527	18,232,879,768	△ 288,537,241
構 築 物	1,046,360,245	1,086,628,044	△ 40,267,799
教育研究用機器備品	1,668,196,585	1,867,250,630	△ 199,054,045
その他の機器備品	75,557,924	78,600,877	△ 3,042,953
図 書	6,073,181,950	5,995,257,366	77,924,584
車 輛	1,249,780	3,897,477	△ 2,647,697
建設仮勘定	616,000	0	616,000
その他の固定資産	8,121,829,774	7,607,786,758	514,043,016
電話加入権	6,100,506	6,100,506	0
施設利用権	803,600	918,400	△ 114,800
ソフトウェア	3,756,480	3,078,390	678,090
差入保証金	864,000	864,000	0
住宅貸付金	7,120,000	7,600,000	△ 480,000
退職給与引当特定資産	1,334,289,086	1,323,476,450	10,812,636
減価償却引当特定預金	6,027,770,000	5,525,278,000	502,492,000
実験実習費引当特定預金	229,097,305	207,545,740	21,551,565
奨学資金引当特定預金	0	0	0
教育振興資金引当特定預金	510,978,797	531,875,272	△ 20,896,475
第3号基本金引当資産	0	0	0
出 資 金	1,050,000	1,050,000	0
流 動 資 産	9,792,949,790	9,828,648,776	△ 35,698,986
現 金 預 金	9,412,875,813	9,035,035,741	377,840,072
未 収 入 金	352,866,908	779,192,261	△ 426,325,353
前 払 金	27,207,069	14,420,774	12,786,295
資 産 の 部 合 計	49,851,333,348	49,827,998,469	23,334,879
負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 負 債	2,574,853,435	2,627,894,256	△ 53,040,821
長 期 借 入 金	333,230,000	388,770,000	△ 55,540,000
学 園 債	5,500,000	3,350,000	2,150,000
退 職 給 与 引 当 金	2,223,815,170	2,205,794,110	18,021,060
長 期 未 払 金	12,308,265	29,980,146	△ 17,671,881
流 動 負 債	3,247,414,092	3,431,849,525	△ 184,435,433
短 期 借 入 金	55,540,000	80,540,000	△ 25,000,000
学 園 債	3,450,000	3,100,000	350,000

(単位 円)

科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
未 払 金	476,449,363	654,240,779	△ 177,791,416
前 受 金	2,554,136,500	2,532,287,250	21,849,250
預 り 金	157,838,229	161,681,496	△ 3,843,267
負債の部合計	5,822,267,527	6,059,743,781	△ 237,476,254
<b>基 本 金 の 部</b>			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第 1 号 基 本 金	55,597,134,835	54,982,049,869	615,084,966
第 4 号 基 本 金	841,000,000	841,000,000	0
基本金の部合計	56,438,134,835	55,823,049,869	615,084,966
<b>消 費 収 支 差 額 の 部</b>			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	12,409,069,014	12,054,795,181	354,273,833
消費収支差額の部合計	12,409,069,014	12,054,795,181	354,273,833
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	49,851,333,348	49,827,998,469	23,334,879

## 注 記

## 1. 重要な会計方針

## (1)引当金の計上基準

## 徴収不能引当金

未収入金の徴収不能に備えるため、個別に徴収可能性を検討し徴収不能見込額を計上している。

## 退職給与引当金

大学等の教職員に係る期末要支給額 3,528,465,156 円の 100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入れ調整額を加減した金額を計上している。

高等学校以下の教職員に係る期末要支給額 1,150,047,769 円から私学退職金団体よりの交付金相当額を控除した金額の100%を計上している。

## (2)その他の重要な会計方針

## 預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

預り金に係る収入と支出は相殺して表示している。

## 食堂その他教育活動に付随する活動に係る収支の表示方法

補助活動に係る収支は純額で表示している。

## 2. 重要な会計方針の変更等

なし

## 3. 減価償却額の累計額の合計額

23,800,079,249 円

## 4. 徴収不能引当金の合計額

2,702,700 円

## 5. 担保に供されている資産の種類及び額

担保に供されている資産の種類及び額は次のとおりである。

土 地	918,865,807 円
建 物	1,743,787,616 円

6. 翌会計年度以降の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 409,722,739 円

7. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

- (1) 有価証券の時価情報 なし
- (2) デリバティブ取引 なし
- (3) 学校法人の出資による会社に係る事項 なし
- (4) 主な外貨建資産・負債 なし
- (5) 偶発債務 なし
- (6) 所有権移転外ファイナンス・リース取引  
リース料総額の合計額に重要性がないため、注記を省略する。

(7) 純額で表示した補助活動に係る収支

純額で表示した補助活動に係る収支の相殺した科目及び金額は次のとおりである。

(単位 円)

支 出	金 額	収 入	金 額
管理経費支出(経費支出)	106,025	補助活動事業収入(売上高)	249,933
計	106,025	計	249,933
純 額			143,908

- (8) 関連当事者との取引 なし
- (9) 後発事象 なし

## \*貸借対照表についての説明

「貸借対照表」の目的は、決算日における資産・負債・正味財産（基本金、消費収支差額）を把握し、学校法人の財政状況を明らかにすることにある。

また、資金収支計算書と消費収支計算書が一会計年度中における収入と支出の状況、すなわち動態状況（フロー）を示すのに対して、貸借対照表は、一定時点の財政状況、すなわち静态状況（ストック）を表している。

平成26年度末における資産総額は498億5,133万円で、前年度末より2,333万円増加している。有形固定資産は、教育研究用機器備品の北海学園大学工学部ハードディスクユニット他の除却等、減価償却による資産額減のため前年度より4億5,500万円減少した。

その他の固定資産は、前年度末より5億1,404万円増加している。これは前年度に行われなかった減価償却引当特定預金への積立を5億249万円行ったことによる。

流動資産は、現金預金等で97億9,294万円である。

負債の部合計は58億2,226万円で、前年度末より2億3,747万円減少している。これは長期借入金及び未払金が減少したためである。

基本金は6億1,508万円増加し、564億3,813万円である。翌年度繰越消費支出超過額は124億906万円となり、前年度末より3億5,427万円増加した。

資産の部合計から負債の部合計を差し引いた純資産額は498億5,133万円で、前年度末より2,333万円増加している。

なお負債率は、前年度12.2%から本年度11.7%となった。

### （1）資産の部の詳細

#### ①有形固定資産（319億3,655万円）

前年度末より4億5,500万円の減額となっている。内訳は当期増加額として北海高等学校2号館耐震工事他7億3,016万円、当期減少額として北海学園大学工学部ハードディスクユニット他除却等2億6,314万円、当期減価償却額10億8,761万円を差引いた額となっている。

#### ②その他の固定資産（81億2,182万円）

前年度末より5億1,404万円の増額となっている。これは減価償却引当特定預金への積立を5億249万円行ったことによる。

#### ③流動資産（97億9,294万円）

現金預金は94億1,287万円で、前年度に比べ3億7,784万円増加。未収入金が私立大学退職金財団交付金収入及び私学退職金社団交付金収入の減少のため前年度より4億2,632万円減額となった。

### （2）負債の部の詳細

#### ①固定負債（25億7,485万円）

長期借入金の減額のため前年度末より5,304万円減額している。

#### ②流動負債（32億4,741万円）

未払金の減額のため前年度末より1億8,443万円減額している。

### （3）基本金の部の詳細

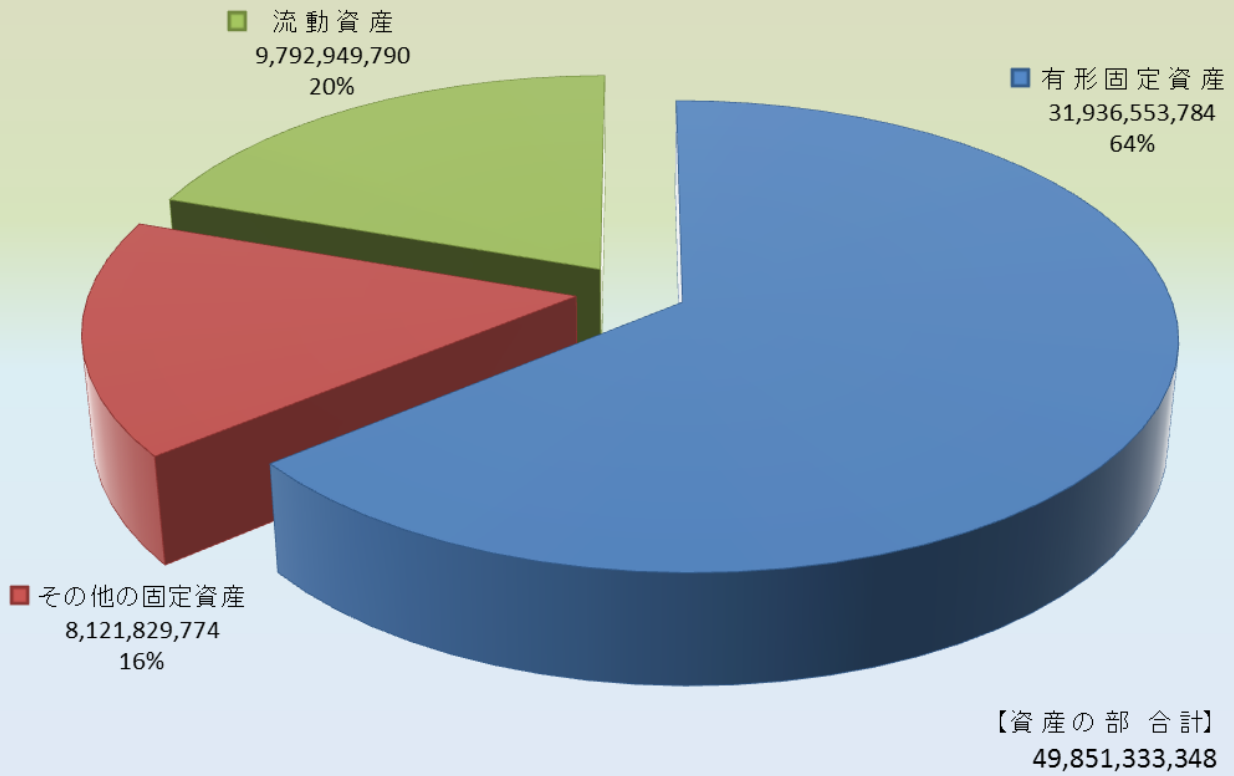
#### ①第1号基本金

資産の部で計上した当年度の固定資産の取得高等（北海高等学校2号館耐震工事等）を計上し、前年度末より6億1,508万円増額となっている。

### （4）消費収支差額の部については「消費収支計算書」についての説明と重複するので省略する。

## 26年度資産内訳

(単位 円)



## 26年度負債及び正味財産(基本金+消費収支差額)

(単位 円)

